

各 位

会 社 名 株式会社スマートドライブ
代表者名 代表取締役社長 北川 烈
(コード番号：5137 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 管理部門担当 高橋 幹太
(TEL 03-6712-3975)

マレーシアにおける統合フリートマネジメント基盤構築案件の受注に関するお知らせ

当社の連結子会社である SMARTDRIVE SDN. BHD. (マレーシア) は、マレーシアのモビリティ関連企業より、当該企業のフリート事業における基幹業務を支える統合フリートマネジメント基盤の構築案件（以下「本案件」）を受注いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本案件は、当社グループが中長期的な成長戦略として掲げる、「AI Mobility OS」を基盤としたプラットフォーム構想の具体化に向けた重要な案件の一つと位置付けております（詳細は下記「本案件の戦略的位置付け」をご参照ください）。

記

1. 本案件の概要

本案件では、顧客企業のモビリティ事業における幅広い業務を統合的に管理するフリートマネジメント基盤を段階的に構築する計画です。

本案件は、第 1 期（開発フェーズ）において本基盤の主要機能の構築を行い、第 2 期において顧客企業が既に利用している顧客管理、会計、テレマティクス等の既存システムとの連携を行う計画であり、このたび第 1 期及び第 2 期を一括して受注いたしました。

第 1 期及び第 2 期を通じて、事業に関わる各種データを横断的につなぐ統合基盤を構築し、複数のシステムや業務プロセスに分散していたデータ及びワークフローを統合することで、業務効率化、データの一元管理、リアルタイムでの可視化・分析等の実現を目指します。

なお、相手先の名称及び受注金額につきましては、相手先との守秘義務により開示を控えさせていただきますが、受注金額は当社の直前連結会計年度における連結売上高の 10%未満です。

また、相手先と当社グループとの間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はなく、相手先は当社の関連当事者にも該当いたしません。

2. 本案件の戦略的位置付け

当社グループは、中長期的な成長戦略として、「AI Mobility OS」を基盤に、モビリティに関わる企業・事業者をデータでつなぐプラットフォームの構築を目指しております。

本案件で構築する基盤は、第 2 期の外部システム連携を経て、顧客企業のフリート事業における基幹業務に組み込まれ、複数の既存システム及びデータを横断的に連携することを想定しており、当社グループが目指すプラットフォーム型の事業モデルの具体化に向けた取組みと位置付けております。

また、本案件を通じて得られる知見や実績を活用し、個別の SaaS 提供にとどまらず、顧客企業のモビリティ業務全体を支える基盤へと当社グループの提供価値を拡張するとともに、今後、国内外のモビリティ関連企業への展開につなげてまいります。

3. 今後の見通し

本案件による 2026 年 9 月期の連結業績への影響はありません。2027 年 9 月期の連結業績への影響につきましては、2026 年 11 月 13 日に公表予定の 2027 年 9 月期連結業績予想に織り込む予定です。ただし、現時点で収益認識の時期・方法が確定していない部分については、業績予想に含めない予定です。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上